



9 / 16 効果的な応急手当を



応急手当普及啓発活動の一環として消防本部で「西条市応急手当競技大会」を開催。迅速で効果的な応急手当の実施を目的に毎年開催しており、市内の事業所や社会福祉施設から14チームが参加。普通救命講習で身につけた、AEDを使用した心肺蘇生法を競いました。

9 / 6 救急医療について学ぶ



「救急フェスティバル2015」を救急医療週間の一環としてDCMダイキ周桑店で開催。心肺蘇生法の体験や、救命処置のデモンストレーション、血圧測定・健康相談、救急医療情報キットの配布などを行い、来場者が救急医療への理解を深めるきっかけとなりました。

9 / 18 海外で環境に関する活動を



青年海外協力隊の一員として、城戸和美さんがフィジーに向けて出発しました。城戸さんは、現地の野菜市場や小中学校を対象として、3R(リデュース・リユース・リサイクル) 啓発活動や、ごみの分別収集の指導などを中心に、2年間活動を行う予定です。

9 / 6 東予港の整備がスタート!



船舶の大型化への対応や、大規模災害時の緊急物資輸送の拠点確保を目的とした「東予港複合一貫輸送ターミナル整備事業」の起工式がホテルユニバースで開催。国会議員や関係者、地元住民らが参加し、工事の安全と事業完成による地域の発展を祈願しました。

9 / 23 元気にハンドボールを体験!



小中学生を対象に総合体育館で開催した教室には、今年5月に引き続き「香川銀行チームハンド」を講師として迎え、熱心な指導のもと、基本となる体の動かし方を学び、ミニゲームを行いました。参加した子どもたちは元気いっぱいプレーを楽しんでいました。

9 / 20・21 サッカーの後に清掃活動



2年後の「えひめ国体」開催を前に、当市開催競技の周知や気運の醸成を目的として「西条市サッカー少年男子交流大会」を開催。会場では地元小中学生が育てた花が参加校の選手を迎え、熱戦を繰り広げた選手たちは自主的に会場周辺の清掃活動を行いました。



ソプラノ歌手・伊藤裕子さん



ジュニアオリンピックや国体、音楽コンクールなど、体育や合唱で全国大会に出場する児童・生徒が市役所を訪問。「ずっと夢だった全国の舞台に立てるのがうれしい」「支えてくれた方々に恩返しができるような走りをしたい」など、大会前の熱い思いを語ってくれました。コーラス部と合唱部には、当市出身でイタリア在住のソプラノ歌手・伊藤裕子さんと、夫のアンドレア・スキアーヴィオさんが激励の言葉と歌を披露してくれました。今後もたくさんの児童・生徒が全国の舞台に立てることを期待しています。

地域福祉活動へあなたのやさしさを



10月1日から始まった赤い羽根共同募金は、地域福祉活動のための募金です。初日に出発式を行った後、市内のスーパーマーケットなどで街頭募金活動が行われ、子どもたちが元気な声で協力を呼びかけていました。12月には歳末たすけあい募金も行われます。

9 / 26 考古学の魅力を知る



県内唯一の古代山城である永納山城跡。その国史跡指定10周年を記念して、中央公民館でシンポジウムを開催し、市内外から約250人が参加。俳優で考古学者の荻谷俊介さんによる講演のほか、パネルディスカッションでは熱い議論が交わされました。

10 / 6 東予運動公園に時計塔が完成



国際ソロプチミストいしづちから認証20周年記念事業として、東予運動公園にモニュメント時計塔を寄贈いただきました。この時計塔が2年後の「えひめ国体」のシンボルとして、「最上のおもてなし」につながることを期待しています。

身近な職場を見てみよう



子どもたちが仕事や地域の企業について理解するきっかけとなることを目的とした「職場見学マッチング」。市内各小学校4～6年生の児童が対象で、今年度は9校が実施予定。10月1日には多賀小学校の4年生が公共施設や企業を見学しました。

特集記事
支所だより
情報最前線
お知らせ
催し
講座・教室
募集
施設ガイド
カメラスポット
Happy Birthday
文芸広場他
人権・同和教育他
各種相談
保健センター
当番病医院
人口のつぎこき他